

建設環境委員会 活動報告書（令和3年5月～）

活動日	項目	内容
令和3年 5月24日（月） （第2回臨時会中の開催）	正副委員長の互選	◆正副委員長の互選を行いました。 委員長：木下 富雄（無所属） 副委員長：荒幡 伸一（公明党）
6月18日（金） （第2回定例会中の開催）	議案審査等	◆座席の指定について ◆第38号議案 市道路線の廃止について 現地視察を行い、その後の審査において、全会一致で原案どおり可決と決しました。 ◆所管事務調査の協議について 調査の進め方等について協議を行いました。 調査事項については、各委員から提出される意見を正副委員長で検討の上、正副委員長案を作成し、次回以降の委員会で改めて協議していくこととしました。
9月13日（月） （第3回定例会中の開催）	議案審査等	◆第59号議案 市道路線の一部廃止について 現地視察を行い、その後の審査において、全会一致で原案どおり可決と決しました。 ◆所管事務調査の協議について 各委員から提出された意見をもとに、正副委員長案を作成し、調査事項について協議した結果、「東大和の特産品による産業の活性化について」という項目で調査を行うことに決定しました。
11月4日（木） （閉会中の開催）	所管事務調査	◆今後、具体的にどのような形で調査を進めていくのか、協議を行いました。 特産品に関する捉え方の認識を委員間で共有するとともに、現地視察により先進

<p>12月13日(月) (第4回定例会中の開催)</p> <p>令和4年 3月8日(火) (第1回定例会中の開催)</p>	<p>所管事務調査</p> <p>議案審議等</p>	<p>事例等を調査することの重要性を確認しました。コロナ禍という状況を踏まえた、適切な現地視察の実施方法も含め、まずは正副委員長において、調査の進め方を検討することとしました。</p> <p>◆当市における特産品の現状、また特産品の捉え方等について、担当部局からの説明を受け、質疑の後、自由討議を行いました。その後、改めて具体的にどのような形で調査を進めていくかについて、正副委員長案の説明後、協議を行いました。</p> <p>◆第29号議案 市道路線の変更について 現地視察を行い、その後の審査において、全会一致で原案どおり可決と決しました。</p> <p>◆所管事務調査の協議について 先進市(所沢市)から提供された資料を基に、委員間で自由討議を行いました。 本来であれば、現地視察の実施とともに意見交換を行い、調査・研究を進めたいところですが、コロナ禍においては現地視察の実施が難しいことから、特産品の選定についての基本的な考え方や取組に関する資料を参考に、当市の状況を踏まえ、委員間で意見を交換しました。</p>
--	----------------------------	--